

## 第2次大阪市エイズ対策基本指針 年次別目標値一覧表

(注)新規エイズ患者報告数及びエイズ患者報告数の全報告数に対する比率は年(1月～12月)で集計

大目標	平成22年度実績値	平成28年度目標値	年次別目標値			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
副次目標						平成28年度 (最終目標値)
新規エイズ患者報告数	49人	36人以下	47人	44人	42人	39人
年間のHIV検査受検者数	10,917人	15,000人以上	11,000人	12,000人	13,000人	14,000人
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	1,760人	1,920人	2,080人	2,240人
エイズ患者報告数の全報告数に対する比率	22.9%	15%以下	21.3%	19.7%	18.1%	16.5%
1. 正しい知識の普及啓発						15%
正しい知識の認知度	—	初年度の状況より10%改善	2%	4%	6%	8%
2. HIV検査・相談体制の充実						10%
年間のHIV検査受検者数	10,917人	15,000人以上	11,000人	12,000人	13,000人	14,000人
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	1,760人	1,920人	2,080人	2,240人
HIV検査初回受検率	47.60%	50%を維持	50%	50%	50%	50%
3. 保健・医療・福祉の連携強化						
福祉施設・介護事業者等のHIV感染者支援体制への協力意思	59%	80%以上	63.2%	67.4%	71.6%	75.8%
地域支援へのつながり度 (支援導入件数／全支援依頼件数)	—	100%	100%	100%	100%	100%
エイズ治療拠点病院それにおける延べ患者数						100%
拠点病院から非拠点病院への転院数						100%
一般医療機関での診療数						100%
カウンセラーア介入の有無・概要						100%
4. 人材育成及び関係団体との連携						
HIV感染症に対する意識の前向き度	59%	75%	61.9%	64.9%	68.1%	71.5%
毎年5%増加させる						75%
保健師の相談活動の回数	事件数6件 延件数18件	事件数2件 延件数5件	事件数1件 延件数25件	事件数8件 延件数32件	事件数9件 延件数39件	事件数10件 延件数46件
訪問・電話面談回数	—	患者者が少額未満の50%以上になる	10%	20%	30%	40%
保健所・区保健福祉センターが教員に対して講座を実施した割合	20%	20%以上とする	24%	28%	32%	36%
						40%

## 第2次大阪市エイズ対策基本指針 年次別実績値一覧表

(注)新規エイズ患者報告数及びエイズ患者報告数の全報告数に対する比率は年(1月～12月)で集計

大目標 副次目標	平成22年度 実績値	平成28年度 目標値	年次別実績値				平成27年1月～6月
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 4月～6月	
新規エイズ患者報告数	49人	36人以下	32人	40人	42人	42人	13人
年間のHIV検査受検者数	10,917人	15,000人以上	9,391人	11,732人	12,061人	2,933人	
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	2,105人	1,675人	2,310人		
エイズ患者報告数の全報告数に対する比率	22.9%	15%以下	22.9%	21.6%	24.4%	16.3%	平成27年1月～6月
1 正しい知識の普及啓発							
正しい知識の認知度	—	初年度の状況(61.8%) より0.04%改善	61.8%	68.1% <del>※1</del>	71.2%		
2 HIV検査・相談体制の充実							
年間のHIV検査受検者数	10,917人	15,000人以上	9,391人	11,732人	12,061人	2,933人	
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	2,105人	1,675人	2,261人		
HIV検査初回受検率	47.60%	50%を維持	47.7%	52.4% <del>※1</del>	49.3%		
3 保健・医療・福祉の連携強化							
福祉施設・介護事業者等のHIV感染者支援体制への協力意思	59%	80%以上	57.8%	58.2%	—		
地域支援へのつながり度 (支援専入件数／全支援依頼件数)	—	100%	100%	—	—		
エイズ治療拠点病院それぞれにおける延べ患者数							
拠点病院から非拠点病院への転院院数							
一般医療機関での診療数							
カウンセラー介入の有無・概要							
4 人材育成及び関係団体との連携							
HIV感染症に対する意識の前向き度 毎年5%増加させる	59%	75%	57.8%	58.2%	—		
保健師の相談活動の回数 実件数を2倍 訪問・電話面談回数	実6件 延18件 電話 延106件 面接 延68件	実件数訪問12件 延件数訪問54件 面接204件	訪問 実3件 延6件 電話 実1,022件 延1,028件 面接 実101件 延123件	訪問 実5件 延7件 電話 1,126件 延1,132件 面接 実104件 延129件	訪問 実5件 延20件 電話 1,313件 延1,333件 面接 実132件 延155件		
保健所・区保健福祉センターが教員に対して講座を実施した割合	—	実講師が教員で講師を担当する割合 全区内講師と講師との割合	27.8%	40%	—		
20%	53.8%	70.8%	53.8%	70.8%	53.8%	53.8%	53.8%
<b>※1：4月～9月分の平均値</b>							